

□議員名：山田伸幸

1 マイナ保険証について

論点	マイナンバーカードは任意であったのに、保険証の廃止、保険証登録の義務化によって任意ではなくなった。ところが、この間に報告されたマイナ保険証のトラブルは、患者の命に関わる問題である。保険証の扱いを慎重にするよう求める考えはないか。
回答	これは国の制度であり、地方自治体がどうこう言う立場にはない。

論点	全国保団連によると、他人の情報ひも付けが7, 300件、データを移行する際のミスが3万5, 000件、保険資格が確認できないトラブルが2, 500件と報告されている。市としてトラブルを防ぐためにどのような対応をしているか。
回答	国から市にデータのチェックをするように指示されている。必要があれば、市長会等を通じて国に制度改正の要望も行っていく。

論点	保険者証の廃止をやめて、マイナ保険証を併せて運用することが必要ではないか。そのように国に対して要望を上げる考えはないか。
回答	現在、国が不具合の解消に取り組んでいる。市としては国の動向を注視する方向で対処していきたいと考えている。

2 市の魅力アップと定住促進について

論点	竜王山や焼野海岸、本山岬は観光資源として魅力あるものだと考えている。これに磨きをかけて魅力をアップして、積極的な情報発信を行っていくことが、ひいては定住促進につながるのではないか。
回答	移住を希望する人に本市の魅力をPRすることは大事な取組である。大都市圏で行われている移住フェアでは市の魅力を大いにPRしており、魅力アップで移住希望者の候補地に加えてもらうことができる。